

よろしく願いいたします

令和6年度がスタートしました。桜の花は例年より遅く満開の時を迎え、子供たちの進級・進学を祝ってくれているようです。

この度、縁あって昭島市立拝島第二小学校の校長を拝命いたしました小川広樹と申します。小瀬和彦校長のあとを継ぎ、第20代校長として、拝島二小の子供たちを職員一同と力を合わせて育てていく所存であります。どうぞよろしく願いいたします。

私は、この3月末まで昭島市立玉川小学校で校長を務めておりました。小瀬校長は、その玉川小へと異動となり、1対1のトレードです。これまでも市内の校長会等で情報交換を行ってまいりましたので、互いにより良い学校づくりを考えているところです。

今年度の学校経営の基本理念は、子供を第一に、笑顔あふれる拝二小を目指し、教員も子供と共に成長できる、前向きで明るい学校にしていくことです。

子供たちが互いに助け合い、尊重し合いながら仲良く楽しく学校生活を送れるようにすること。誰一人取り残すことなく学習内容を身に付け、自分の考えや意見を伝えるとともに、他者の意見に耳を傾け、より思考・判断できるようにすること。教員はこれらの力を育てるための指導力・教師力を高めること。子供たちにとって学んで楽しい、教員にとって教えて楽しい、子供たちが育ってうれしいと感じられる場にしていきます。

子供たちは学校だけで育てるものではなく、保護者の方々、地域の方々と共に、手を携え、協力し合って、同じベクトルで育てていくことが大切だと考えています。御協力いただくことが多々あろうかと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。学校のこと、子育てのことで御質問や御意見がある場合には遠慮なく御連絡ください。

笑顔あふれる拝二小としていくために、子供も教員も元気であることが大切です。そのために教員の働き方改革も推進していきます。拝島第二小学校の職員の勤務は、午前8時から午後4時30分までです。8時より前に出勤している職員もおりますが、当日の授業準備など、時間外に無償で仕事をしている状況です。放課後も同様です。教員の働き方については報道等により御存知の方もいらっしゃるかと存じます。教員調整手当（「給特法」昭和47年1月より施行※）もありますが、基本給の4%です。1日7時間45分（465分）の4%は18分36秒です。これだけの残業と考えられての手当です。子供たちのために、より良い授業のためにと教員は研究や修養に励んでいます。しかし体調を崩したり、精神を病んでいては本末転倒です。教員の笑顔が子供たちを笑顔にします。

朝の時程変更以外にも変更していくことがあります。その都度御説明申し上げますので、どうぞ御理解をいただきますようお願い申し上げます。

※文部科学省「教職調整額の経緯等」https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/041/siryo/attach/1417551.htm

昭島市立拝島第二小学校
校長 小川 広 樹